難しさを味わった ツーピースキャンプ

八王子地区ツーピースキャンプは３月３０日～３１日にかけ、テーマ「架け橋」でローバースカウトを対象に、斎藤浩太、実行委員長（八王子７団）他スタッフ５名により、滝山キャンプ場で行われた。参加者は八王子地区以外からの参加を含め２３名見学者は４名であった。内容は料理ゲーム、記念品工作、フォーラム、営火、交歓会でフォーラムについては「後輩の指導という点でどのような奉仕が出来るか」と言うことについて話し合いを行った。実行委員長は報告書の中で「次に行われるどこかの地区のキャンプの際に、参考資料として活用されることを願います」又、「キャンプ実行委員会の中で、報告書がビリビリになるまで活用された時 、初めて第４回ツーピースキャンプのテーマ『架け橋』が本当にかかるのではないか・・・」と言っています。

ライフセーバー講習会

ベンチャースカウト部門「エクスプローラプロジェクト　エレメンタリーライフセーバー講習会」は4月14日(日)及び21日(日)の２日間、ＮＰＯ法人日本ライフセービング協会山崎博志氏を講師に迎え、東京サマーランドに於いてスカウト14名一般参加参加者１名の15名で行われた。内容は１．心肺蘇生術（救命処置）、２．三角巾を応用した救急法、３．水上での救助法、４．泳力について講義及び実技が行われた。報告書で小浦実行委員長は「講習を受けたスカウトは、ライフセービング協会を初め東京サマーランド（株）さんのご協力を頂いたことを念頭に置き講習結果が十分生かせるように、今後も復習を確実に行い、周囲の方から名実ともにライフセーバーと認められるような存在となってほしいと願っています。」と結んでいます。

心肺蘇生術の実技の様子

組拡委員会よりお願い

各団の団委員及びリーダーの方にお送りしたアンケートですが、まだ返送されていない方があります。地区としての重要なデータとして活用しますので、まだ返送されてない方は、至急ご返送下さるようお願いします。

ウッドバッジ研修所修了者

ボーイ課程　東京第１１１期
平成１４年４月２７日(土)～３０日(火)
場所：東京連盟日向野営場
　７団　浜野　正美(ＢＳ隊副長)
１１団　興梠　康一郎(ＢＳ隊長)

ウッドバッジ実修所基本訓練修了者

ボーイ課程　第１４９期
平成１４年５月１日(水)～６日(月)
場所：日本連盟那須野営場
　９団 長沢　友也（ＢＳ隊副長)
１１団 木村　良成（ＲＳ隊長)

編集後記

いよいよ、13NJが近づいてきました。
広報委員会では、13NJの現地速報用ホームページを予定しています。ホームページ作成にお手伝い頂ける方を募集します。是非広報委員までご連絡下さい。
kouhou@scout802.jp
13ＮＪ速報ページ
http://www.scout802.jp/13nj/index.htm

スカウティング はちおうじ

日々の善行
そなえよつねに

第15号平成14年７月５日発行
日本ボーイスカウト東京連盟
八王子地区・広報委員会
発行責任者：山下浩

１３ＮＪ事前集会開催される

先輩スカウトから名刺について説明を受ける

平成14年6月23日、八王子市北野事務所大会議室において、事前集会が行なわれた。5月18日に行なわれた第1回事前連絡会に続くもので、全員が集まる機会としては7月25日に予定されている壮行会があるが、実質的には最終の打ち合わせ会である。
NJ参加者の中から、新井隊長・阿妻隊長のもと指導者9人、スカウト55人が出席し、自己紹介や交歓会に使用する名刺の作成、各班 班旗の仕上げ、ジャンボリーソング「夏の舞州ジャンボリー」の練習などあっという間の２時間半の集会であった。

名刺作り

班旗作り

「花祭り」仏舎利法要、桜が満開

今年の仏舎利法要は４月７日（日）9:50～11:30にかけて、高尾山の仏舎利法要塔の前で行われた。いつもは、寒い思いをする仏舎利法要だが、今年は暖かく桜も満開の状態であった。開会セレモニーでは主催者、来賓の挨拶と13年度最後の菊スカウト進級章の授与式が行われた。次に高尾山薬王院導師による法要が行われ、来賓、地区役員、代表スカウトがお釈迦様像に甘茶をかけて礼拝を行なった。その後、導師の法話があり、最後に甘茶のサービスがあった。普段は飲む機会がない甘茶をお代わりするスカウトもいた。

３名菊スカウト章授与

今回菊スカウト進級章が授与されたのは次の３名である。

小坂文晃　３団、山越永大　３団
中村幸一　９団

地区総会開催

平成14年度総会が4月25日(木)大和田市民センターで、地区役員各団代表者約50名出席のもと開催された。本年度の活動テーマは「スカウティングのオンリーワンをめざして」である。地区としては、1200名体制への復活を目指す。しかし現況は、920名への減少ならびに、４団の廃団があり地区分封以来15ヶ団体制が崩れた。このことに危機感を持ち本年度は抜本的な対策を次のように決定した。

・アンケートの実施（リーダー・団委員に区分して４２０名へダイレクトメールを発送）
・アクションプラン（具体的な活動目標）
　１．友情バッジの活用（地区、団、隊の行事にスカウトが友達を連れてきた時に、地区からバッジを配布）
　２．「入団案内所」のプレートを掲示（地区役員及び各団の委員・リーダー宅に各々自費で購入し掲示する）
　３．行政との接点を見出す（学校週５日制を積極的に活用する方策を見つける、公民館等への広報誌等の配置）
　４．体験プログラムの立案（ボーイスカウト活動を理解してもらう一環として対象の子供達を集めて行う「キャンプファイアー」「ディキャンプ」等）

かっこう章受賞

村井ローバー担当副コミッショナー
かっこう章受賞　おめでとうございます！

5月18日(土)福井市フェニックス・プラザで開催された平成14年度年次全国会議において八王子第10団ローバー隊長で八王子地区ローバー担当副コミッショナーが「かっこう章」を受賞した。当日は来賓・議員・表彰受賞者約410人の参加があった。その他、ＢＳ部門の進歩制度の改正等が審議され、可決、成立した。

（かっこう章：日本のスカウト活動に対し、多年にわたり功労のあった者が対象　日本連盟表彰規定）

カブラリー終わる

カブの魔法学校

5月12日快晴の中、八王子地区のスカウト106名が片倉城址公園に集結し、カブの魔法学校が開催されました。スカウト達は様々な魔法に挑戦しました。カブが体験する魔法は、魔法使いの7つ道具を使ったキムス、7種類の動物に変身する術、「空飛ぶジユータン」のゲームでは浮揚術、透明人間になる術、風船手品にロープの手品、瞬間移動の術、そして公園中にさまざまな物に変身して隠れている魔法使いを捜すゲームなどを、魔法学校の校長先生や教授達に教わりながら、ハリーポッターに負けじと一日中張り切って活動しました。魔法使い達は葉っぱやうずらの卵やきれいなお花などに変身して、木の上や草の下に隠れているのでよく探さないと見つかりません。最後には魔法学校の学長から、探した物を魔法で本物のお菓子に変えてもらい大喜びでした。

<カブ担当副コミ　菊池陽子 記>

ＶＳ部門救急法講習会開催される

VS部門救急法講習会は６月９日由井市民センターで開催され、参加スカウトは７名であった。　参加者は以下の通り。
熊田　光流　５団、渡辺　玲登　７団
青葉　拓也　７団、磐木　啓　　７団
吉野　太郎　７団、馬場　達也　10団
森部　雄次　11団
スタッフは次の方々です。
講師スタッフ
主任講師　岩田　一成　健安委員長　２団
他講師　佐藤地区コミ８団　田村健安副委員長８団　堀之内VS隊長９団　森田CS隊長８団　内田進歩委員長６団
奉仕スタッフ
岡本VSコミ７団　富永VS隊長11団　小浦VS隊長６団　井上VS隊長10団　大寺VS隊長５団

隊長だいじょうぶ!?
ビーバーズデイはスケート大会

５月１２日(日)BVS部門合同集会「ビーバーズディ・オン・アイス」を行いました。「夏にするスケートもいいね」というリーダー達の話から計画が立ち上がり、ビーバーみんなで昭和の森スケート場に行きました。参加人数はスカウト５７名、リーダー・父母４４名、合計１０１名でした。スケート開始前に全員でルールを守る約束をし、ルール違反をしたスカウトにはレッドカードが渡され、レッドマンから怖い「おしおき」があるお話しも聞きました。スケートリンクに登場したスカウト達は、手袋にヘルメット、そして初めて履いたスケート靴にヨチヨチ歩きでしたが、昼食後には全員で「紐とりゲーム」を楽しむまでになりました。「もう少し滑りたいな」と思う頃スケートリンクから上がり、スケート場の外で紐とりゲームの紐を繋いで「長さ」と「重さ」比べをしました。最後にはリーダー達お手製の桜の木にスケート靴のスタンプを押した小枝を全員がレッドマンから頂き、スケートの楽しさとお日様の暖かさを感じる一日を過ごすことができました。<BVS担当副コミ　斎藤　記>

おっと危ない！隊長だいじょうぶ!?